

プレスリリース

スウェーデン・Rosersberg、2026年6月3日

Steelwrist、新型XTRチルトローテータを発表し、Svenska Maskinmässanで特許取得済みのSuperProp油圧システムを初公開

Steelwristは、ストックホルムで開催される**Svenska Maskinmässan**において、第3世代XTRチルトローテータシリーズの新たな2モデルを発表するとともに、特許取得済みの完全圧力補償式比例油圧テクノロジー「**SuperProp**」を初公開します。会場では、**XTR**シリーズ全7モデルの展示に加え、ライブデモンストレーション、**1,000㎡**の大型ブース、そして**Open-S**への継続的な取り組みを紹介し、**Steelwrist**史上最大規模の展示をスウェーデン最大の建設機械展示会で展開します。

Svenska Maskinmässanは、6月4日から6日までストックホルムのSolvallaで開催される、スウェーデン最大の建設機械展示会です。本展示会はMaskinleverantörernaが主催し、2年に一度開催されています。会場には、建設機械メーカー、サプライヤー、ディーラー、施工業者、オペレーターなど、スウェーデン国内の幅広い業界関係者が集まります。

Steelwristにとって、Svenska Maskinmässan 2026は、第3世代チルトローテータプラットフォームの展開をさらに進める重要な節目となります。同社は、3月にラスベガスで開催されたCONEXPOで初披露したXTR10に続き、今回初めてXTR7およびXTR13を発表します。すでに発売されているXTR2、XTR15、XTR20、XTR23と合わせ、SteelwristはブースN:22においてXTRシリーズ全7モデルを展示します。

本展示会では、SteelwristがXTRシリーズ向けに開発した新しい特許取得済み油圧テクノロジー「**SuperProp**」を初めて正式発表します。SuperPropは、2026年第3四半期より、XTR10からXTR23までのチルトローテータモデルで利用可能となる予定です。

Steelwrist、第3世代XTRチルトローテータシリーズを拡充

Steelwristは、2024年にハンブルクで開催した発表イベントにおいて、第3世代チルトローテータの第一弾モデルとなるXTR20を発表しました。それからわずか2年余りで、XTRシリーズは7モデルへと拡大し、最新のSteelwristテクノロジーをより幅広い油圧ショベルへ提供しています。

Svenska Maskinmässanでは、SteelwristがXTR7およびXTR13を初披露します。XTR7は、4～7トンクラスの油圧ショベル向けに開発されており、S40サイズのインターフェースを採用しています。展示会では、油圧式ワークツールをキャビンから降りることなく交換できる全自動カプラソリューション「**Steelwrist SQ40**」を装着した仕様で展示されます。

XTR10およびXTR13は、大型ミニショベルおよび中型油圧ショベル向けにXTRシリーズを拡充するモデルです。両モデルはS45およびS50サイズのインターフェースに対応しており、Svenska Maskinmässanでは、いずれも全自動SQ45ソリューションを装着した仕様で展示されます。XTR10は3月にラスベガスで開催されたCONEXPO-CON/AGGで初披露されましたが、XTR13は今回ストックホルムで初めて公開されます。XTR7、XTR10、XTR13は、2026年後半より出荷開始予定です。すでに発売・出荷されているモデルは、XTR2、XTR15、XTR20、XTR23の4機種です。これらを含むXTRシリーズ全7モデルは、Steelwrist史上最大規模のチルトローテータラインナップ拡充を実現しています。

XTRシリーズは、性能向上、安全性向上、稼働率向上、そして高精度な操作性とコントロール性を実現することで、油圧ショベルの効率を次のレベルへ引き上げるために開発されました。360度回転と左右45度のチルト機能により、オペレーターはより迅速かつ安全に、そして高い柔軟性をもって作業を行うことができます。

XTRプラットフォームは、コンパクト設計、鋳鋼コンポーネント、洗練されたチルト構造、改良された油圧システム、オンボード自動給脂テクノロジー、そしてSteelwrist最新の制御システムプラットフォーム「QuantumConnect」を融合しています。主な特長として、OptiLubeオンボード自動給脂システム、高解像度チルト・回転センサー、安全なワークツールロックを実現するSteelwrist安全ソリューションを搭載しています。S45/SQ45以上のカプラインターフェースを備えたXTRチルトローテータにはLockSenseを装備可能であり、S30およびS40/SQ40インターフェースを採用するXTRモデルにはFront Pin Hook安全ソリューションが採用されています。

「Svenska Maskinmässanは、第3世代チルトローテータシリーズの継続的な拡充を紹介する絶好の機会です。2024年にハンブルクでXTR20を発表して以来、わずか2年余りで7種類のXTRモデルを市場投入しました。これは大きな成果であり、当社の開発体制、生産能力、そしてお客様やディーラーとの緊密な協力関係の強さを示しています。XTRチルトローテータ、QuantumConnect制御システムプラットフォーム、そして今回発表するSuperProp油圧システムにより、世界で最も先進的なチルトローテータシリーズを構成する3つの主要技術をひとつに集約しました。ぜひSolvallaの当社ブースにお越しいただき、新しいXTRテクノロジーを実際にご体感ください。」Steelwrist CEO Stefan Stockhaus氏

SuperPropがXTRテクノロジーエコシステムを完成

Svenska Maskinmässanでは、SteelwristはXTRエコシステムを構成する第3の技術要素となる「SuperProp」も発表します。SuperPropは、XTRチルトローテータ本体およびQuantumConnect制御システムプラットフォームとともに、Steelwrist第3世代チルトローテータの技術基盤を完成させる重要な要素です。

SuperPropは、新しいXTRモデルに搭載される、Steelwrist独自の特許取得済み完全圧力補償式比例油圧テクノロジーです。この技術は、従来の油圧システムで一般的に発生するエネルギーロスを低減することで、チルトローテータの操作精度、省エネルギー性能、そして操作性を向上させるために開発されました。

チルトローテータでは、チルト、回転、グリッパー、さらには油圧式ワークツール用の補助回路など、複数の油圧機能が同時に作動することが一般的です。さらにその間も、油圧ショベルのブームやアームは動作しています。従来のシステムでは、圧力変動が比例バルブを通過する流量に影響を与えるため、操作精度が低下したり、複合動作を滑らかに行うことが難しくなる場合があります。

SuperPropは、この課題を解決するために開発されました。システム圧力が変動している状況でも、チルトローテータ各機能を独立かつ高精度に制御することができます。この特許取得済み技術は、完全圧力補償式比例制御を採用しており、オペレーターに滑らかで予測しやすく、応答性に優れた操作性を提供します。特に、ブームやアームを操作しながらチルトや回転を同時に行うような複合動作において、その効果を発揮します。

この技術は、省エネルギー性能の向上にも貢献します。SuperPropは、実際の負荷に応じて圧力を動的に最適化し、作業に必要なエネルギーのみを使用することで、油圧システム内の不要なエネルギー



ロスを低減します。これにより、燃料消費の削減、発熱の抑制、そして作業効率の向上に貢献します。

XTRチルトローテータでは、SuperPropが設計段階から完全に統合されています。開発における重要な要素の一つが、新たに設計されたスイベルであり、チルトローテータ下側においても十分な流量を確保できるよう開発されました。また、XTRシリーズの大径ポート設計との組み合わせにより、最大350barの作動圧力および最大200L/minの油圧流量に対応し、高い流量性能を必要とする油圧式ワークツールにも対応します。

SuperPropは、チルト、回転、グリッパー、補助回路といったチルトローテータのすべての機能を、それぞれ独立して動作させることを可能にします。本システムは、チルトローテータの性能を維持したままワークツールへ最大流量を供給できるため、チルトローテータの操作性を損なうことなく、油圧式ワークツールを効率的に使用できます。また、高容量の補助回路にも対応しており、ワークツール性能とチルトローテータの高精度な操作性の両方が求められる過酷な用途にも適しています。

SuperPropは、2026年第3四半期より、XTR10からXTR23までのモデルで提供開始予定です。

「SuperPropは、チルトローテータ油圧システムにおける大きな技術革新です。私たちは、XTRプラットフォームにこれまでにない高精度な操作性、機能の独立制御、そして省エネルギー性能をもたらす、特許取得済みの完全圧力補償式比例油圧テクノロジーを開発しました。これは、オペレーターが複数の機能を同時に使用する場面で特に効果を発揮します。SuperPropにより、圧力や負荷条件が変化しても、チルトローテータは滑らかで予測しやすい動作を維持することができます。油圧システムにおけるエネルギーロスの低減は、ディーゼル機においてすでに重要な課題ですが、電動油圧ショベルの普及が進む中で、その重要性はさらに高まっていくでしょう。SuperPropによって、私たちは先進的なチルトローテータ油圧技術の分野で明確なリーダーシップを確立し、XTRプラットフォームを次世代の油圧ショベル効率化へ向けて進化させています。」Steelwrist CTO Markus Nilsson

QuantumConnect — より簡単な取付、よりスマートな操作、より迅速なサポートを実現

XTRシリーズには、Steelwrist最新のチルトローテータ制御システムプラットフォーム「QuantumConnect」が搭載されています。本プラットフォームは、新しいハードウェアコンポーネント、スマートアプリ、接続機能を統合し、取付、操作、サポートをより簡単かつ効率的に行えるよう設計されています。

Steelwristは、2008年からチルトローテータ制御システムの開発を続けています。QuantumConnectにより、同社はディーラーやサービスパートナーによる取付作業から、オペレーターの日常使用までを支援する接続型プラットフォームへと、さらなる進化を遂げました。

主な構成機器には、A9ジョイスティック、QIOモジュール、Connectivity Gateway、タッチディスプレイが含まれます。システムは、主要コンポーネントと機種専用ケーブルハーネスを整理された状態で収納した専用ボックスで提供され、取付作業を容易にします。

QuantumConnectは、チルトローテータの取付作業を、より簡単に、より迅速に、そして高い再現性で行えるよう設計されています。InstallMateアプリは、機種別・多言語対応の取付ガイドを提供し、技術者をステップごとにサポートするとともに、遠隔での取付支援も可能にします。

オペレーター向けに、QuantumConnectは高精度な操作性と優れたコントロール性を中心に設計されています。チルトローテータのすべての油圧機能は、A9ジョイスティックのローラーにより比例制御されます。また、油圧バルブの自動キャリブレーションにより操作性を最適化し、QuantumConnectアプリ



を通じて、設定変更、サポートへのアクセス、システムアップデートを行うことができます。

本プラットフォームは、Steelwristの各種テクノロジーとも連携しています。LockSenseはワークツールの確実なロック状態を明確に表示し、ToolRecは接続されたワークツールを無線で認識してチルトローテータの設定を自動調整します。また、オプションのマシンコントロールシステム連携により、バケット位置情報を活用した高精度な施工をサポートします。

QuantumConnectは、XTRおよびSuperPropとともに、新しいSteelwristチルトローテータエコシステムにおけるデジタルおよび接続機能の中核を担っています。

Steelwrist、Svenska Maskinmässan史上最大規模の展示を実施

Steelwristは、Svenska Maskinmässanにおいて過去最大規模となる展示ブースを出展します。ブースN:22に位置する1,000㎡の展示スペースでは、最新のチルトローテータ技術、クイックカプラ製品群、各種ワークツール、そしてライブデモンストレーションを一堂に紹介します。

ブースでは、XTRチルトローテータシリーズ全7モデルに加え、Steelwristのクイックカプラ全ラインナップを展示します。また、実績あるXシリーズチルトローテータの複数モデルも展示され、来場者は最新のXTR世代と、幅広い機械サイズに対応する定評あるチルトローテータソリューションの両方をご覧いただけます。

ブースには、Steelwristチルトローテータを装着した5台の油圧ショベルを展示します。そのうち2台はライブデモンストレーションで使用され、スウェーデンのSteelwristアンバサダーであるAnton Persson氏とLinus Josefsson氏が実演を行います。さらに3台は展示機としてブース内に展示されます。

来場者は、ライブデモエリアおよび製品展示エリアにおいて、Steelwristの幅広いワークツールをご覧いただけます。デモンストレーションでは、チルトローテータ、全自動クイックカプラ、そしてワークツールを組み合わせることで、現場における生産性、柔軟性、安全性をどのように向上できるかを紹介します。

製品展示やライブデモンストレーションに加え、会場にはSteelwristイベントテナも設置されます。ブース内には、来場者がSteelwristチームと交流し、製品、用途、将来の機械構成について相談できるリラクスペースを設けています。また、Steelwristでのキャリアに関心のある方に向けた専用HRエリアも用意されています。

「Svenska Maskinmässanは、私たちの業界にとってスウェーデンで最も重要な展示会であり、SolvallaでSteelwrist史上最大規模の展示ブースを出展できることを大変誇りに思います。スウェーデンは当社のホームマーケットであり、国内各地のお客様、ディーラー、オペレーター、パートナーの皆様と直接お会いできる素晴らしい機会です。ブースN:22では、XTRシリーズ全7モデル、クイックカプラのフルラインナップ、複数のXシリーズチルトローテータ、そして幅広いワークツールをご覧いただけます。さらに、5台の油圧ショベル展示と、Anton PerssonおよびLinus Josefssonによるライブデモンストレーションを通じて、Steelwristのソリューションが日々の油圧ショベル作業の効率向上にどのように貢献するかを体感していただきたいと思います。」Steelwrist Sweden カントリーマネージャー Toni Ylitalo

Open-S、全自動カプラのグローバル標準として成長を継続

Steelwristは、Svenska MaskinmässanにおいてOpen-Sの取り組みも引き続き紹介します。Open-Sは、独立組織であるOpen-S Allianceが保有・運営する、油圧ショベル用全自動カプラのオープン業界



標準です。Steelwristは創設メンバーとして、規格の開発と普及を牽引してきました。

Open-Sの目的は、機械オーナー、施工業者、オペレーターが、同一規格に準拠している限り、異なるメーカーのクイックカプラ、チルトローテータ、ワークツールを自由に組み合わせて使用できるようにすることです。これにより、お客様の選択肢が広がり、柔軟性が向上するとともに、業界における継続的な技術革新を促進します。

Open-Sは、安全性の向上にも重要な役割を果たしています。この規格は全自動カプラのインターフェースを定義しており、異なるメーカーの製品を組み合わせた場合でも、それぞれの製品が備える安全機能を損なうことがないよう支援します。

Open-S Allianceは、世界規模で成長を続けています。最近の発表では、日本から2社、オランダから2社の計4社が新たに加盟し、加盟企業数は世界で29社となりました。

「Open-Sが継続的に成長していることは、全自動カプラのグローバルなオープン規格という考え方が、業界で確実に支持を得ていることを示しています。複数の市場から新たな加盟企業が加わることで、アライアンスはますますグローバルな組織へと発展しています。これは、安全性や互換性を損なうことなく自由な選択肢を求める機械オーナー、施工業者、オペレーターにとって非常に重要です。未来はオープンです。そしてOpen-Sは、その未来を実現する標準規格となりつつあります。」Steelwrist CEO Stefan Stockhaus

2026年6月4日～6日にストックホルム・Solvallaで開催されるSvenska MaskinmässanのSteelwristブース(N:22)にて、ぜひSteelwristチームへお声がけください。皆様のご来場をお待ちしております。

詳細については、以下の連絡先までお問い合わせください:

ステファン・シュトックハウス
最高経営責任者(CEO)
Steelwrist AB
stefan.stockhaus@steelwrist.com
電話: +46 709981321

カール・ゼルネベルク
OEMセールス&マーケティング担当副社長
Steelwrist AB
karl.serneberg@steelwrist.com
電話: +46 702619811

Steelwristについて

Steelwristは、スウェーデンに本社を置く油圧ショベル用チルトローテータ、クイックカプラ、ワークツールのグローバルメーカーです。堅牢で最新の製品にしっかりと焦点を当て、迅速なサービスを提供することで、世界中のますます多くのお客様に高く評価されています。Steelwristの詳細については、steelwrist.com をご覧ください。

Images:

1. Steelwrist XTR tiltrotator range



STEELWRIST
EARTHMOVING EFFICIENCY

2. Steelwrist XTR7 tiltrotator with SQ40 interface
3. Steelwrist XTR7 tiltrotator with SQ40 interface
4. Steelwrist XTR13 tiltrotator with SQ50 interface
5. Steelwrist XTR13 tiltrotator with SQ50 interface
6. Close-up of OptiLube integrated lubrication on Steelwrist XTR13 tiltrotator
7. SuperProp hydraulics illustrated on XTR20 tiltrotator on excavator arm
8. Steelwrist stand at Svenska Maskinmässan 2026 exhibition in Sweden